

災害時要配慮者の避難支援 ～誰一人取り残さないために～

健康福祉計画課要配慮者支援係 (☎5722-9689)

災害時要配慮者とは、大地震などの災害が発生した場合に、身を守るために適切な行動をとることが特に困難な、要介護者や障害があるかたなどをいいます。配慮が必要なかたを守るためには、支援体制を整えるとともに、地域のかたの協力も欠かせません。



災害時の安否確認や避難支援のため、名簿を作成しています

区は、災害時に要配慮者の安否確認や避難支援を迅速に行うため、災害対策基本法に基づき、避難行動要支援者名簿を作成しています。名簿登載者のうち、本人から避難支援等関係者の情報提供に同意を得られたかたの登録者名簿を、警察、消防、民生委員・児童委員、町会・自治会などの避難支援関係者に提供し、災害時だけでなく平常時の見守りにも活用します。登録を希望するかたはお問い合わせください。

災害に備えて今からできること

まずは、自宅の家具転倒防止や備蓄品の用意など、自分ができることから準備しましょう。次に、避難に支援が必要なことを民生委員・児童委員などの地域の支援者に伝えておくことや、地域のかたと顔見知りになって、日頃から助け合いができる関係づくりを進めることも有効です。災害は、いつ起こるか分かりません。積極的に自助・共助を進めましょう。

すと 花みどり人講座 エコ・園芸生活講座

受講生
募集

園みどりと公園課利用係 (☎5722-9242)

農業や化学肥料を使わない循環型園芸を、中目黒公園で実践しています。みどりに触れる活動を始めませんか。

◆花みどり人講座

循環型園芸活動の講義と実習を通して、楽しみながら自然の仕組みやつながりを生かした園芸を学びます。講座修了後は、地域や公園などでのボランティア活動に生かします。

日時 4月～32年3月の毎月第2～4土曜日10:00～12:30(全36回)。10月は第2・3土曜日、第4日曜日、12・3月は第1～3土曜日に実施

内容 講義、実習、ボランティア活動体験を毎月1回ずつ実施(右表)

対象 講座修了後に区内の公園などで花壇の手入れ等のボランティア活動ができるかた

定員 24人(抽選)

◆エコ・園芸生活講座

家庭で気軽にできる、野菜くずを使った生ごみ堆肥作りや園芸作業、ハーブの育て方や活用方法などを学びます。

日時 4～8月の毎月第2・4木曜日(4月は第3木曜日も実施。8月は第4木曜日のみ)10:00～12:30(全10回)

内容 右表のとおり

定員 16人(抽選)

会場 花とみどりの学習館
申し込み方法 往復ハガキに、「花みどり人講座」または「エコ・園芸生活講座」を明記し、住所、氏名(ふりがな)、電話・FAXを書いて、3/15(必着)までに、花とみどりの学習館(〒153-0061中目黒2-3-14 中目黒公園内)へ

月	講義内容	主な実習内容
4月	みどりやボランティア活動について考える	種まき、低木のせん定
5月	植物が育つ基本となる光合成や呼吸、土	苗の植え替え、低木のせん定
6月	夏の暑さ・蒸れに負けない植物の管理方法	定植作業、挿し芽
7月	循環型園芸と生き物の関係	除草と被覆、ハーブなどの植物収穫
8月	園内で育てたハーブなどの活用方法	ハーブなどの植物の加工
9月	植物と人のかかわりと効用	除草と被覆、公園祭の準備
10月	園芸活動を介した人とのコミュニケーション	公園祭の準備・参加
11月	寒さに負けない植物の管理方法	低木のせん定、花壇の整理
12月	図鑑などを使った花壇計画を立てる	冬囲い作り
32年1月	園内で育てたハーブなどの活用方法	肥料作り
2月	園芸活動が自然環境に与える影響	柵作り
3月	1年間の振り返りと今後の活動	植物解説板作り

月	内容	
	野菜くずで生ごみ堆肥作り	園芸作業・植物の利用法
4月	生ごみを使った堆肥の作り方	種まき、基本的な植物の育て方
5月	切り返し作業、観察	せん定、収穫、挿し芽ほか
6月		コンパニオンプランツ(共生植物)を考える
7月	完熟度の確認と発芽実験ほか	ハーブの利用法、苗作り
8月	堆肥の活用方法	収穫物とハーブを利用して楽しむ

に、生涯学習課生涯学習係 (☎5722-9314、☎3715-3099) へ

多文化共生講演会

日時 3/24(日)14:00～16:00

会場 総合庁舎本館 2階大会議室

内容 講演などを通して多文化共生の推進について考える 講師 日本国際交流センター執行理事 毛受敏浩氏 定員 100人(先着)

園文化・交流課交流推進係 (☎5722-9291、☎5722-9378)。希望者は当日会場へ。手話通訳・保育(1歳以上の未就学児。定員あり)希望者はハガキ・FAXに、記入例1～6を書いて、3/8(必着)までに予約

手話入門講座「はじめ手」

日時 4/11～25の毎週木曜日①

10:00～11:30②19:00～20:30(全3回) 会場 総合庁舎本館地下1階

第17会議室 対象 15歳以上の手話

未経験者 定員 各25人(抽選)

往復ハガキ・FAXに、記入例1～5と希望時間①または②、在勤・在学者は所在地・名称を書いて、3/8(必着)までに、障害福祉課身体障害者相談係 (☎5722-9368、☎3715-4424) へ

入門囲碁教室

日時 3/31(日)10:00～16:45

会場 中央町社会教育館(中央町2-4-18) 講師 棋士 水間俊文氏 対象 囲碁未経験者・初心者 定員 50人(先着) 費用 テキスト代など500円 後援 目黒区教育委員会

往復ハガキ・Eメールに、記入例1～5を書いて、3/25(必着)までに、目黒囲碁普及会 林(〒153-0065中町1-36-5、☎090-5829-4969、✉zinzi.ho2@ozzio.jp) へ

<6面へ続く>



ハガキ・FAXの記入例

- 1 講座名など
- 2 郵便番号・住所
- 3 氏名(ふりがな)
- 4 電話・FAX番号
- 5 年齢
- 6 性別

往復ハガキには、返信用にも住所・氏名を書いてください

記事に特に記載がない場合は、

- 重複申し込み不可
- 費用は無料
- 対象者は原則、区内在住・在勤・在学者
- 1人1枚1講習(コース・行事)

申込先に所在地がない場合の宛て先

〒153-8573 目黒区役所(住所記入不要) ☎☎☎課(申込先の宛て名)

講演・講習

HP 東京大学駒場博物館・目黒区教育委員会連携講座「東大駒場キャンパスツアー」

日時 3/24(日)10:00～12:00

会場 東京大学駒場キャンパス(駒

場3-8-1) 内容 東大駒場キャンパスの歴史、駒場博物館の由来と活動を紹介 講師 東京大学大学院総合文化研究科助教 折茂克哉氏 定員 20人(29年度以降の同講座に未参加のかたを優先して抽選)。詳細はホームページをご覧ください

往復ハガキ・FAX(記入例1～4)を記入)で、3/11(必着)まで